

令和2年度 学校評価（学校関係者評価）

檜原学院高等学校

1. 本年度の重点目標

- ① 私学の独自性と小規模校としてのメリットを最大限に生かし、調和のとれた人間性の育成に努める。（育てるべき生徒像）
- ② わかる授業の充実を図り、自らが積極的に学ぶ能力や態度の育成に努める。（学習）
- ③ 基本的な生活習慣の確立を図り、倫理観の育成、規範意識の高揚に努める。（生活）
- ④ 個に応じた進路指導の充実を図り、本校の指導のみで志望校に合格させる。（進路）

2. 本年度の経営方針

- ① 校内組織の明確化を図り、協働意識の伴う組織的・一体的な学校運営を推進し、学校力の向上に努める。
- ② 計画的・組織的な実践活動を基盤にした校内研修の充実を図り、教職員としての資質能力向上に努める。
- ③ 保護者・地域と有機的な連携を図り、協力体制を確立し、魅力ある学校づくりに努める。
- ④ 教育環境の整備・充実を図り、健康で心豊かな一人ひとりを生かした生徒の育成に努める。

3. 学校関係評価

改善に向けた取組の適切さを、下記の記号で答えてください。

〈A：十分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する〉

分野 領域	評価項目	改善に向けた取組 の適切さ	学校関係者の意見等
学校経営 教育目標	○今年度の学校経営方針や指導方針がよくわかるか。	B	○私学としての教育活動が展開され、生徒、保護者、学校それぞれが目標に向かって努力している。 ○生徒の可能性を伸ばすため努力している。
	○全職員が一丸となって学校運営・教育を推進しているか。	A	
資質向上 服務規律	○効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができているか。	B	○新しい学校づくりに向けて努力しているように感じている。
	○法令遵守・服務規律の保持に係わり、適正な勤務管理に努めているか。	A	
教育課程 学習指導	○各科、コースの授業内容が特色あるものになっているか。	A	○放課後も学習に取り組める環境があり、熱心に指導してもらっている。 ○更なる学力の向上を期待しています。
	○生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っているか。	A	
特別活動	○学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分であるか。	B	
生徒指導 いじめ	○その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めているか。	A	○服装・頭髪、身だしなみの良い生徒が多い。落ち着いた学校生活を送っていると感じる。
	○いじめの根絶に向けて、アンケート調査等定期的に行っているか。	A	
教育相談 保健安全	○生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めているか。	A	○生徒の悩みや相談にしっかりと対応している。 ○家庭への確実な連絡をお願いします。
	○欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分であるか。	A	
進路指導	○3年間の本校の指導で、生徒の基礎学力を確実に伸ばすことができているか。	A	○本人がどこを頑張れば良いのかを助言頂きました。分かりやすかったです。 ○進路実績を上げ、人気校になってほしい。
	○進路実現に向けて、適切な助言や具体的指導を行っているか。	B	
施設設備	○校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っているか。	A	○校門には常駐の警備員がいるので安心できる。
連 携 情報発信	○保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めているか。	A	○校外清掃で、真剣に清掃に取り組む高校生の姿が健全である。 ○メール配信での連絡が便利になった。
	○日頃の教育活動を保護者や地域住民にわかりやすく伝えているか。	A	

令和2年度 学校評価（自己評価）

檜原学院高等学校

1. 本年度の重点目標

- ① 私学の独自性と小規模校としてのメリットを最大限に生かし、調和のとれた人間性の育成に努める。（育てるべき生徒像）
- ② わかる授業の充実を図り、自らが積極的に学ぶ能力や態度の育成に努める。（学習）
- ③ 基本的な生活習慣の確立を図り、倫理観の育成、規範意識の高揚に努める。（生活）
- ④ 個に応じた進路指導の充実を図り、本校の指導のみで志望校に合格させる。（進路）

2. 本年度の経営方針

- ① 校内組織の明確化を図り、協働意識の伴う組織的・一体的な学校運営を推進し、学校力の向上に努める。
- ② 計画的・組織的な実践活動を基盤にした校内研修の充実を図り、教職員としての資質能力向上に努める。
- ③ 保護者・地域と有機的な連携を図り、協力体制を確立し、魅力ある学校づくりに努める。
- ④ 教育環境の整備・充実を図り、健康で心豊かな一人ひとりを生かした生徒の育成に努める。

3. 自己評価

改善に向けた取組の適切さを、下記の記号で答えてください。

〈A：十分である B：概ね十分である C：不十分である D：改善を要する〉

分野 領域	評価項目	達成 状況	取組の 適切さ	学校関係者の意見等
学校経営 教育目標	○今年度の学校経営方針や指導方針がよくわかるか。	B	B	○全教職員が協力し、生徒の基礎学力の定着を図り、進路目標を達成させるとともに、素直で思いやりのある生徒を育成する。
	○全職員が一丸となって学校運営・教育を推進しているか。	B	B	
資質向上 服務規律	○効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができているか。	B	B	○校内研修を充実させ、これまでの取組の成果を分析し、次のステップにつなげる。
	○法令遵守・服務規律の保持に係わり、適正な勤務管理に努めているか。	B	B	
教育課程 学習指導	○各科、コースの授業内容が特色あるものになっているか。	B	B	○進路実績等に成果として現れるように、徹底した指導を行う。 ○各教科の指導力を高めるとともに、生徒の基礎学力向上を図る。
	○生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っているか。	B	B	
特別活動	○学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分であるか。	B	B	○コロナ禍の影響もあったが、限られた中でしっかりと指導できている。
生徒指導 いじめ	○その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めているか。	B	B	○教職員の共通理解のもと、生徒の基本的な生活習慣を確立させる。 ○授業中も含め、教室や校舎内の見廻りを継続的に行い、生徒の様子を把握する。
	○いじめの根絶に向けて、アンケート調査等定期的に行っているか。	B	B	
教育相談 保健安全	○生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めているか。	B	B	○生徒の状況把握のために教員間の情報交換も活発に行う。 ○誤解のないように、保護者との連携を確実に行う。
	○欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分であるか。	B	B	
進路指導	○3年間の本校の指導で、生徒の基礎学力を確実に伸ばすことができているか。	B	B	○難関大学への現役合格をさせるため、受験科目の指導内容を充実させる。 ○進路情報を充実させ、生徒の学習意欲を高める。
	○進路実現に向けて、適切な助言や具体的指導を行っているか。	B	B	
施設設備	○校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っているか。	B	B	○各教室に空気清浄機を設置し、複数の感染予防を講じた。
連携 情報発信	○保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めているか。	B	B	○学校連絡メールの有効な活用。 ○通学路の清掃活動を継続して取り組む。
	○日頃の教育活動を保護者や地域住民にわかりやすく伝えているか。	B	B	